



～親子ふれあい料理教室～

▲親子で楽しくクリスマスにピッタリの料理を作り、きれいに盛りつけた料理はみんなでおいしく食べました。(12月13日 公民館)

# まちの様子 広報 topics



※このコーナーは、市内のでき事をご紹介しているコーナーです。広報紙に掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。

■連絡先 総務課広報情報グループ (市役所3階 ☎42~3212)



～家庭教育講演会～

▲講師に村田政孝さんを招き、最初に落語を披露したあと、教育についてわかりやすい講演が行われました。(12月1日 公民館)



～歌志内小学校交流会～

▲少し緊張しながら練習してきた曲を演奏し、上手にできた子どもたちに、会場からは大きな拍手が送られました。(11月28日 楽生園)

歌志内俳句会選

うぶ声は力のかぎり十二月 須藤 涼子  
踏みしむる靴音変る師走かな 吉岡 ゆか  
初雪に輝ける朝パンを焼く 湯浅 守  
ストーブや猫に盗られし家長の座 大沼 きみ

団地裏小公園も雪景色 後藤 妙子  
雪こんこんむかしに還るわらべ 石塚 トキ  
唄 高瀬 仁孝

極月の獅子吼のごとき詩心



俳句

ありがとうございます  
びびります

■ふるさと納税

▽神奈川県 嶋貫 和男さんか  
ら 現金100万円

▽福島県 高橋 幸蔵さんから



「吉迎え」  
花田 一美恵



「新春」  
小松 京子

絵手紙



～幼稚園発表会～

▲かわいい衣装に身を包み、この日のために練習してきた歌や踊りを保護者や地域の皆さんに披露しました。(11月30日 幼稚園)



～ひよこスクール～クリスマス会

▲突然現れたサンタが子どもたちにプレゼントを配り、みんなうれしそうに「ありがとう！」と言いました。(12月11日 公民館)



～消防団老人家庭防火査察～

▲女性消防団員がひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、火の扱いにはじゅうぶん注意するように声をかけました。(12月6日 文珠地区)



～歳末助け合いボランティアの集い～

▲参加した皆さんは、バンド演奏に合わせてダンスを踊り、豪華な景品があたる抽選会などを楽しみました。(11月28日 公民館)

図書館  
だより

☎42～6900

行  
事

■移動どうわ会

▼とき 1月15日(木) 15時

▼ところ 公民館

▼内容 本の読み聞かせ、かみしばい、工作

■移動としよかん

▼とき 1月7日(水)

▼ところ

▼歌神94番地(14時30分～)

▼公民館(15時30分～16時)

▼とき 1月22日(木)

▼ところ

▼楽生園(14時30分～)

▼給食センター(15時45分～)

▼市民体育館(16時15分～)

※図書館では、移動としよかんの開催場所を募集しています。

詳しくは図書館までお問い合わせ

わしてください。

読んでみませんか？

『ぶどうのなみだ』

(三島有紀子 著)

北海道のソラチでワイン作り  
にかける兄と麦作りに励む弟

そこに訪れる1人の女性。その交流をみずみずしく描いた映画を手がけた著者による小説版です。

『警察(サツ) 回りの夏』

(堂場瞬一 著)

JR甲府駅の近くで起きた女兒殺人事件。母親も行方不明になった事件とその報道を巡り、警察やマスコミ、弁護士は、それぞれの思惑で動き始める。警察担当事件記者の視点で現代社会を鋭く描いた事件小説。

『ほお…、ここがちぎゅうのほいくえんか。』(てい先生 著)

20代の男性保育士が子どもたちとの日々のやりとりをつづつた1冊。可愛かったり、鋭かったり、家庭とはまた違う表情をみせる子どもたちの発想に、驚かされる人続出で話題の本です。

『アイネクライネナハトムジーク』

(伊坂幸太郎 著)

『フェルトナの瞳』

(百田尚樹 著)

『ナオミとカナコ』

(奥田英朗 著)

『目を温めれば視力はよくなる！』

(中川和宏 著)

『声に出して読みたい論語』

(齋藤孝 著)

『上司の言い分 部下の言い分』

(濱田秀彦 著)